

🍏 みちくさ 放浪篇

No.15 平成30年5月20日

七北田ダムから定義山へ

今日はいい天気でした。絶好のサイクリング日よりというのでしょうか。9時過ぎに家を出て、北へ向かいました。



大沢小学校の向かいに宇那禰神社という小さな神社がありますが、その脇からみやぎ台へ上がる道路が半端でなく急坂です。最初の難所ですね。でもまだスタートしたばかりだから、この辺は難なくクリアできます。それにしても、今日はいい天気だ。青空に山の緑が映えます。



住吉台を抜けてから根白石の方へ進みます。もちろん、できるだけ車を避けて走るの、毎度おなじみの裏道専門です。泉ヶ岳へ登るように進んで、途中から七北田ダムの方へ左折します。

七北田ダムからはずっと上り坂になります。途中今日は大型バイクでカーブを攻めている馬鹿者が何組かいて、大変迷惑をしました。ポタニカルガーデンが近いので、けっこう年配の方々も車で集まってくるのですが、バイクがその後ろから早く行けよといわんばかりに走ってくるのはどうにも気になりました。

前に来た時には、友達にビデオを回してもらい、下りカーブをスピードつけて降りてくる不届き者もありました。事故ったらどうするのだろう。

途中ダムが見えるところで一休みしてから、また上りです。勾配はさほどきつくないのですが、だらだらと続くと、けっこう呼吸が苦しくなってきます。若い人はぐいぐいと坂を登っていきませんが、あんな登り方はもうできませんね、というか最初からできていませんけどね。





今の時期、山には藤の花がいっぱい咲いています。道路の間近まで迫っていたので、撮影しました。

峠まで登ると、一気に大倉小学校前まで下ります。去年下りで怪我をしているので、今期はブレーキをかけてゆっくりとそろりそろりと下っております。

ここで帰るつもりでしたが、天気もよく気分もいいので、定義山まで足を延ばすことにしました。結構な数の参拝者がおりましたね。



自宅に戻ったのが1時過ぎでした。定義山は今年初でしたが、芋沢から大倉に抜ける山道が崖崩れで来月中旬まで通行止めになっているため、余計にかかります。ここが開通すれば、いつもの定義山練習コースに復帰できます。